

■ベトナム・ロシア：原子力発電分野のロシア留学生を募集

教育・訓練省（MOET）は2010年7月22日、報道陣に対して原子力発電分野のロシア留学生20人を募集すると発表した。採用者は、9月にロシアへ出発し、1年間ロシア語を学んだ後、5～6年間かけてモスクワ工業物理大学（MIFI）で原子力発電に関わる専門分野を学ぶことになる。また、ロシア政府が授業料の免除、月額1,100ルーブル（約36ドル）の奨学金および寄宿舎を保証し、ベトナム政府が往復航空券、交通費（100ドル）、医療保険（年間上限150ドル）および月額350ドルの生活費を支給する。ただし、学業を途中で放棄あるいは退学させられた者は、ロシア、ベトナム双方から受け取った金銭・航空賃を全額返済しなければならない。応募資格は、2010年大学1年次を終了した学生であるが、(1) 大学入学試験で全国または学校の最高点を取った者、(2) 国際コンクールまたは国家コンクールの受賞者、(3) 烈士（ベトナム戦争の共産側戦死者）の子または傷痍軍人の子、(4) ニントゥアン省または近隣の省に戸籍がある者を優先して採用するとのことである。